

# 健康福祉委員会資料

## 1 所管事務の調査（視察）

### （1）消防航空隊について

令和元年11月15日

消 防 局

## 川崎市消防航空隊の沿革

昭和59年	4月	ヘリコプター導入に係る機種選定検討委員会を設置
昭和60年	6月	川崎式BK117型ヘリコプターを導入、「そよかぜ」と命名
昭和60年	7月	川崎市消防航空隊を設置、東京ヘリポートに基地を置く
平成3年	4月	東京ヘリポート内に航空隊庁舎及び格納庫完成
	6月	ヘリコプター問題検討委員会（2機目の機種選定を含む。）を設置
平成6年	4月	川崎式BK117B-2型ヘリコプターを導入、1機目の「そよかぜ」を「そよかぜ1号」に、2機目を「そよかぜ2号」と命名し運航開始
平成8年	4月	ヘリコプター・テレビ電送システムの運用開始
平成11年	3月	ヘリコプター救急搬送の運用開始
	4月	航空隊365日全日昼間体制の開始
	10月	航空隊24時間体制試行運用の開始
平成13年	4月	航空隊24時間体制本格運用の開始
	5月	1号の更新に係る検討プロジェクトを設置
平成17年	3月	1号の更新機として川崎式BK117C-2型ヘリコプターを導入、愛称「そよかぜ1号」を継承して、暫定運用開始
平成17年	4月	新そよかぜ1号本格運用開始 旧そよかぜ1号の登録を抹消（総飛行時間4,753時間40分無事故飛行で終了）
平成24年	7月	ヘリコプター更新機検討委員会を設置
平成27年	5月	旧そよかぜ2号の登録を抹消（総飛行時間4,693時間00分無事故飛行で終了）
平成27年	12月	「そよかぜ2号」の更新機としてエアバス・ヘリコプターズ社製AS365N3プラス型を導入、愛称である「そよかぜ2号」を継承し運用開始
平成29年	9月	航空隊庁舎及び格納庫を東京ヘリポート内に新築移転

### 令和元年10月末現在の飛行時間

旧そよかぜ1号・・・4,753時間40分（無事故飛行）

旧そよかぜ2号・・・4,693時間00分（無事故飛行）

そよかぜ1号・・・3,361時間45分（無事故飛行）

そよかぜ2号・・・1,104時間55分（無事故飛行）

航空隊発隊後

合計総飛行時間・・・13,913時間20分（無事故飛行）

## 平成30年中 飛行実施結果

平成30年中の航空機（ヘリコプター）運航実績は次のとおりです。

飛行件数 361件                      飛行時間 499時間25分

### (1) 災害出場

区分	任務	内 容	件数	
災害 出場	火災	一般建物火災（情報収集・写真撮影・飛火警戒） 石油コンビナート等特別防災区域火災 その他（車両・船舶火災）	29件	
	救急	救急搬送	0件	
	救助	水難救助（救助・検索・情報収集）	22件	
	警戒	警戒飛行（情報収集・写真撮影）	1件	
	応援	救助活動、臓器搬送（県内）地震災害（北海道）	15件	
合計飛行時間		54時間06分	合計飛行件数	67件

【参考】ヘリ救急運航開始（平成11年3月7日）から現在までの件数

救急件数	63件
搬送件数	55件
搬送人員	49名

### (2) 消防業務

区分	任務	内 容	件数	
消防 業務	演習	神奈川県国民保護共同実働訓練 東京湾消防相互応援協定に伴う合同訓練 神奈川県内各消防本部との各種合同訓練 緊急消防援助隊県内合同救助訓練 基幹的広域防災拠点ヘリコプター夜間離着陸訓練 首都直下地震防災実働訓練 他	29件	
	警戒	市街地巡視パトロール	88件	
	調査	消防業務（訓練計画作成用写真撮影等）で必要な調査	8件	
	行事	各地区消防出初式	6件	
	訓練	航空救助員新規養成研修 航空救助員実務研修 各消防署が実施する消防訓練 他	26件	
合計飛行時間		245時間56分	合計飛行件数	157件

(3) 航空隊業務

区分	任務	内 容	件数
航空 隊 業務	操縦 訓練	操縦士を対象とした操縦訓練（竜ヶ崎・市域） 夜間飛行訓練 当直員による飛行訓練 長距離航法訓練	21件
	救助 訓練	航空隊所属救助員を対象とした救助訓練（竜ヶ崎他） ヘリコプターテレビ伝送システム取扱い訓練	24件
	調査	市域の建物調査・臨時離着陸場の確認調査等	56件
	空輸	定期整備に伴う搬入及び領収	8件
	飛行 試験	定期整備に伴い実施される確認飛行	15件
合計飛行時間	186時間28分	合計飛行件数	124件

(4) 行政業務

区分	任務	内 容	件数
行政	調査 視察	各部局員による市域調査飛行 区長・健康福祉委員会・消防団等視察飛行	13件
	撮影		0件
	その他		0件
合計飛行時間	12時間55分	合計飛行件数	13件

# 川崎市消防航空隊 庁舎のご案内



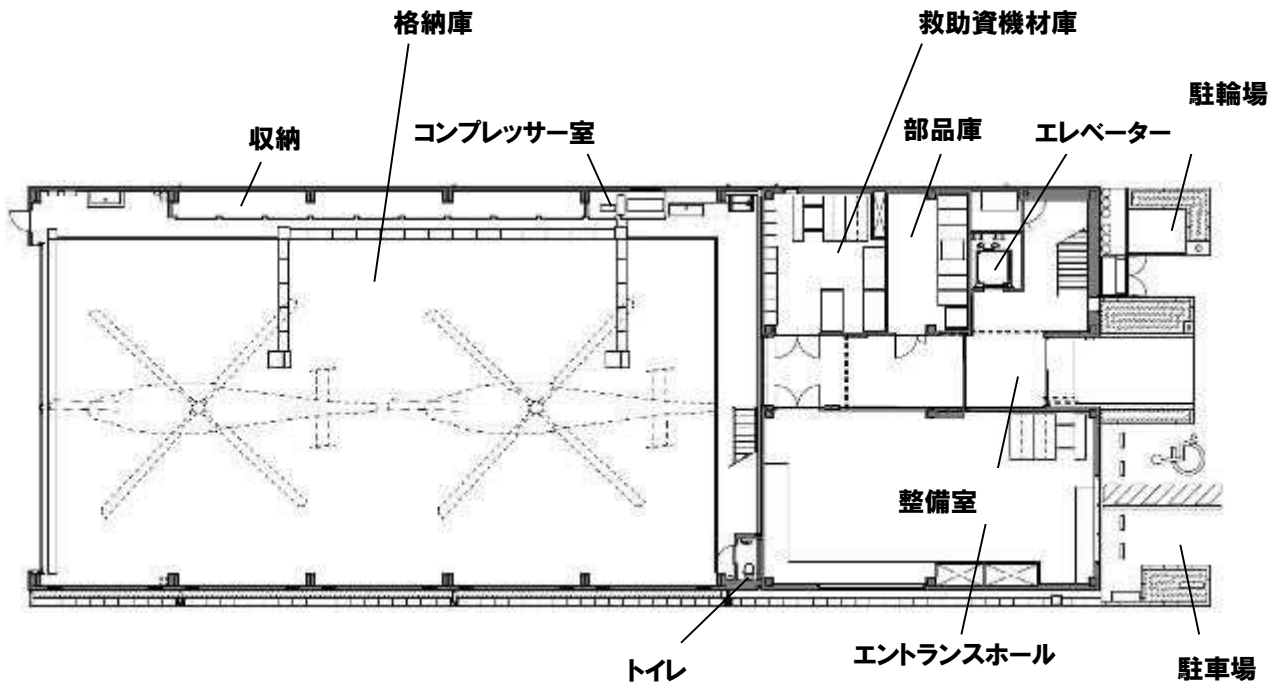
川 崎 市 消 防 局

## ■ 庁舎の紹介

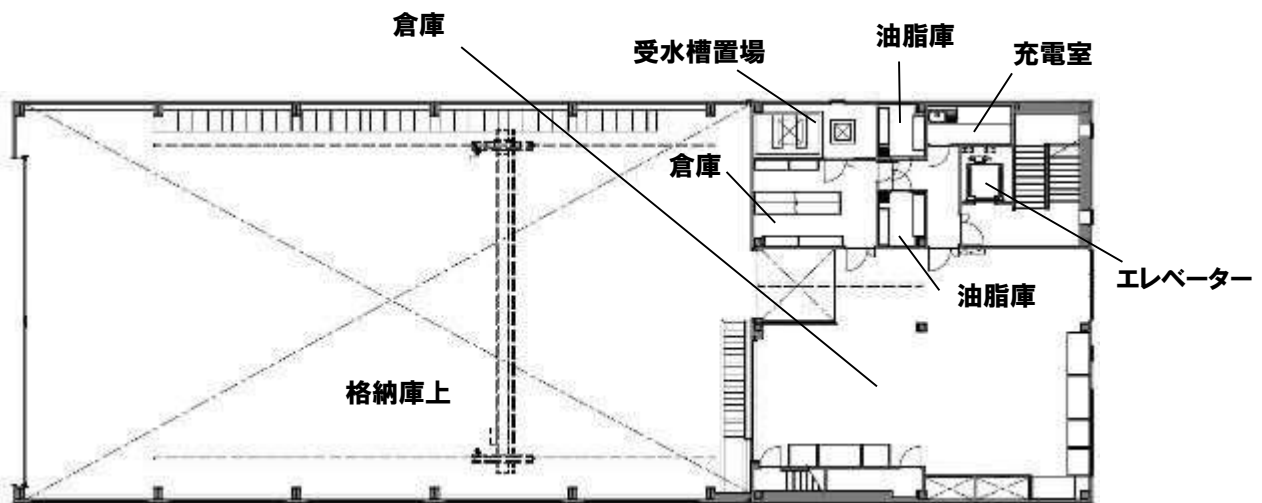
災害発生時において、本市ヘリコプターの機動力を最大限に活かし、迅速かつ効果的な消火・救助・救急活動等を行うため、ヘリコプターの活動拠点の機能強化を目的に整備した庁舎です。

□ 所在地	東京都江東区新木場4-7-53	
□ 庁舎概要	・敷地面積	899.8m <sup>2</sup>
	・建物構造	鉄骨造4階建
	・建築面積	747.83m <sup>2</sup>
	・建築延面積	1448.58m <sup>2</sup>
	・最高の高さ	15.391m
□ 施設・設備	1階	格納庫、救助資機材庫、部品庫、整備室、コンプレッサー室、 収納、トイレ、エントランスホール、エレベーター、駐輪場、駐車場
	2階	油脂庫、倉庫、充電室、受水槽置場、エレベーター
	3階	隊長室、事務室、会議室、多目的トイレ、トイレ、エレベーター
	4階	訓練室、食堂、洗濯室、乾燥室、書庫、エレベーター 男性用(仮眠室、洗面室、脱衣室、浴室、トイレ) 女性用(仮眠室、洗面室、脱衣室、浴室、トイレ)
□ 機能拡充	仮眠室、訓練室、多目的トイレ、エレベーター、身体障害者用駐車場 女性専用スペース(仮眠室、浴室、トイレ)など	
□ 竣工日	平成29年8月25日	
□ 運用開始	平成29年9月14日	

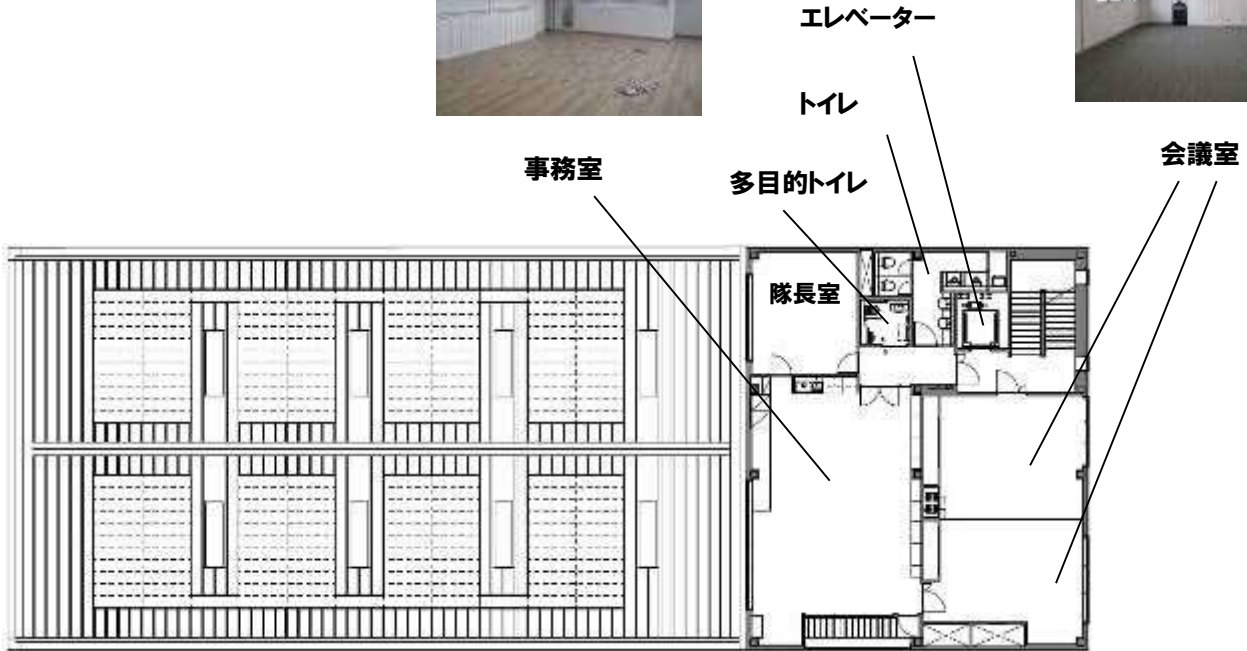
**1階施設**



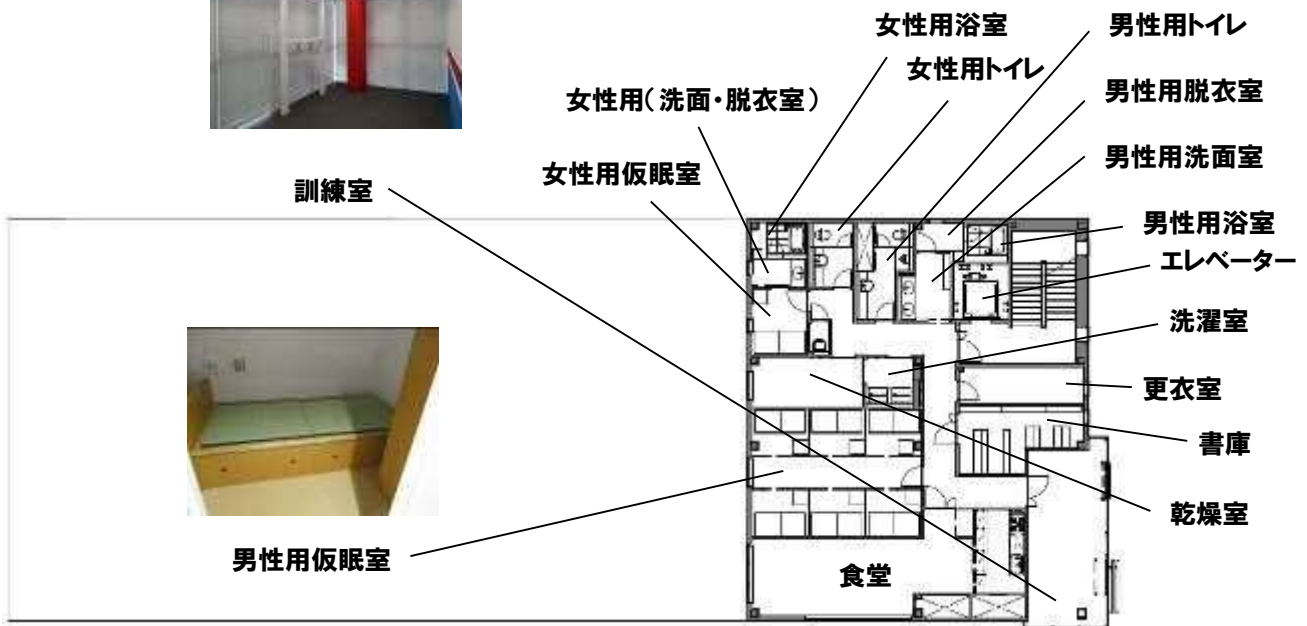
**2階施設**



### 3階施設

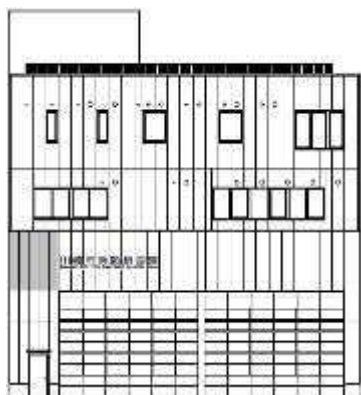


### 4階施設

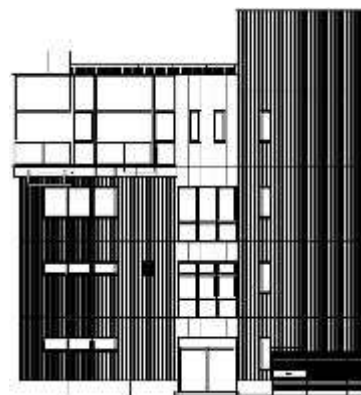




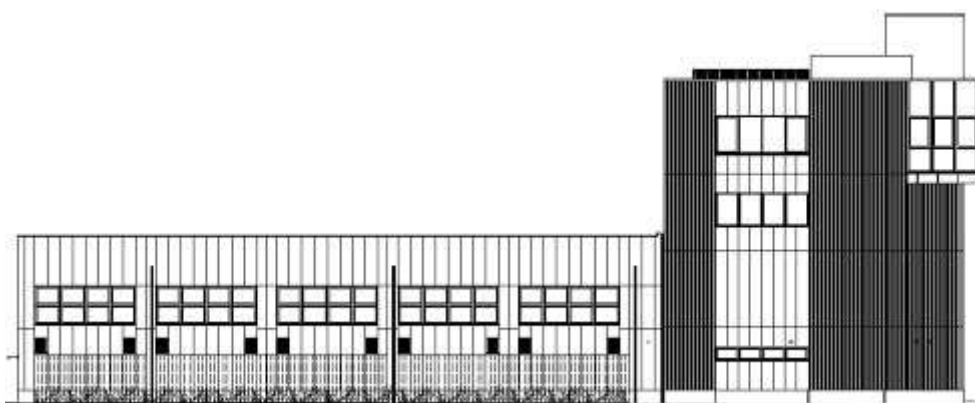
# 立面图



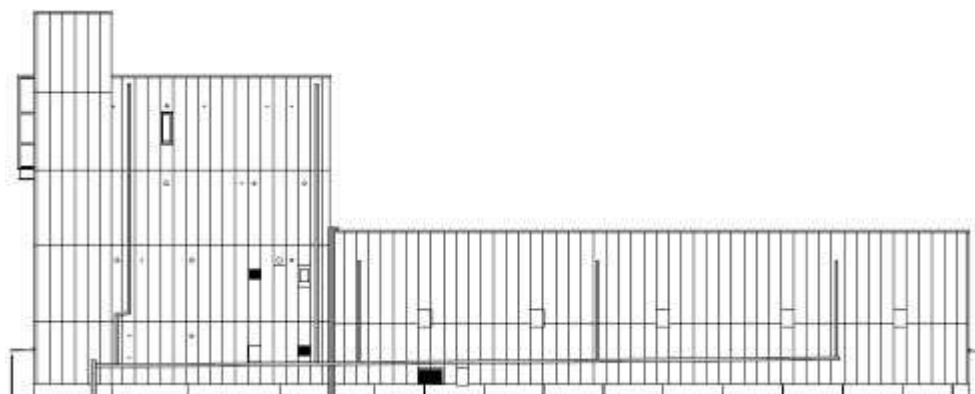
南侧立面图



北侧立面图

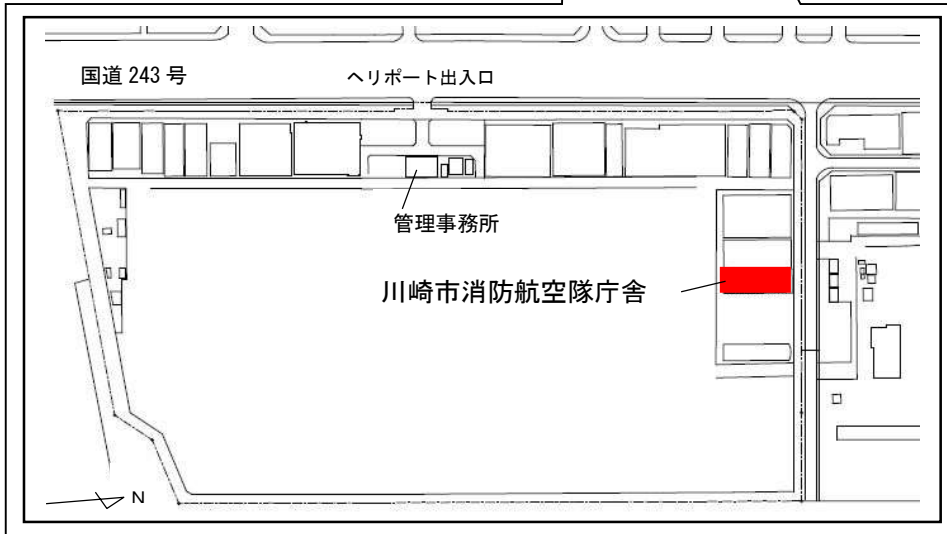
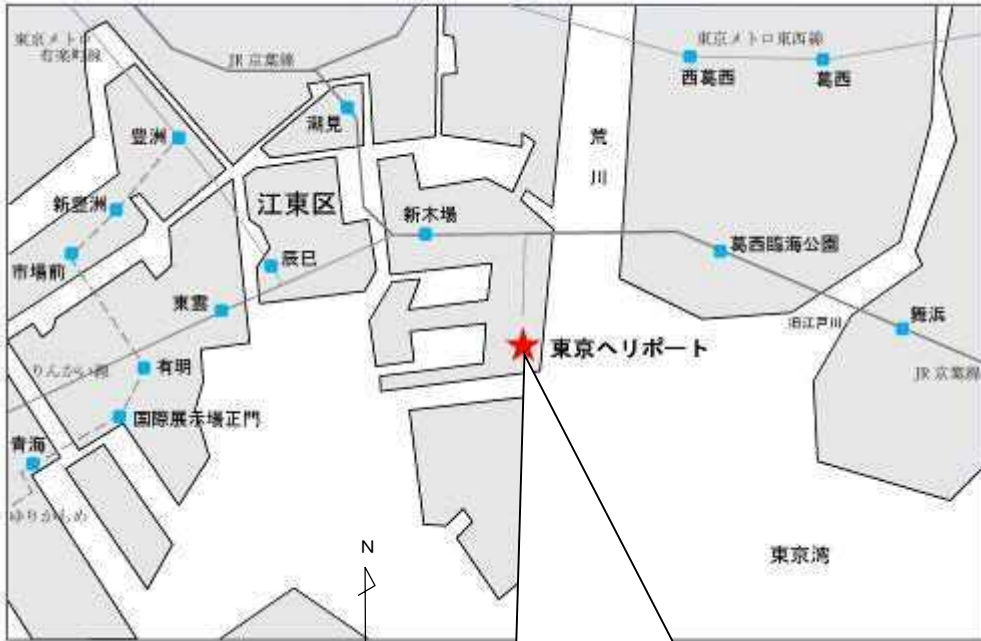


东侧立面图



西侧立面图

# 案内図



**【アクセス】**  
 新木場駅（JR京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線）から都営バスをご利用ください。  
 「東京ヘリポート前」下車  
 （新木場駅から約7分程度）  
 ※ヘリポート出入口前に停留所があります

**川崎市消防航空隊庁舎**  
 〒136-0082  
 東京都江東区新木場4-7-53  
 TEL 03-3522-0119  
 FAX 03-3522-0159

